



沢地小だより

10号 令和 5年 1月 5日



令和5年もよろしくお願ひ致します



令和5年の沢地小が始まりました。今年度の冬休みは例年になく短い休みでしたが、新年の学校には子供たちの元気な声と笑顔が溢れています。令和4年度は残すところ、授業日数50日となりました。しなやかな強さがある、人の心がわかるやさしい子を職員一丸となって育て参ります。本年もよろしくお願ひ致します。

<学校経営目標> 「あたたかな居場所がある 信頼される学校」

学校経営の重点 および 頑張っている具体的な取組

☆子供が安全に、安心して学べる学校づくり

「あいさつ運動」

各クラスが工夫を凝らして、あいさつ運動に取り組んでいます。校内はもちろん、校外でも、気持ちの良いあいさつができるよう取り組んでいきます。あいさつを通して、子供たちの心の成長と、地域ぐるみの安全を目指していきます。

☆「協働的な学び」と「個別最適な学び」を効果的に往還する授業の実践

「ICTの効果的活用」

一人一台端末を活用した授業に取り組んでいます。今後は、単にタブレットを活用するだけではなく、より効果的な活用について研究していきます。

☆心身ともに健康で、たくましい子の育成

「子供が主体的に運動に取り組む環境の設定・提供」

12月に行った「公開体育」の練習や、各クラスで「体力アップコンテスト」にチャレンジしてきました。コロナ禍であればこそ、意図的な環境作りを推進していきます。

☆家庭・地域と共にある学校の実現 - チーム沢地 -

「開かれた学校・開かれた教育課程の推進」

学校運営協議会の助言・承認をいただきながら、学校を運営しています。コロナの影響により実施できない取組もありますが、これからも地域の皆さまの御協力を賜りながら、地域と共に子供たちの成長を支援していきます。

学校経営目標「あたたかな居場所がある 信頼される学校」の具現化に向け、上記4つの☆印を重点とし、令和5年も日々の教育実践を重ねていきます。各重点の取組のうち、現在特に頑張っているものについて記載しました。「あいさつ運動」では、計画委員が中心となって、沢地小学校をよりあいさつがすてきな学校にするために、今月から「あいさつチャレンジ」を計画しています。保護者、地域の皆さまも、応援よろしくお願ひいたします。